

# 滝川市新中心市街地プラン

浅沼裕太郎、白井夢斗、瀧澤俊斗、林英利



# 目次

1. 駅前の再開発の不可
2. 新プランの提案
3. 理想像と政策
4. まとめ
5. 質疑応答

# 1. 駅前の再開発の不可

## 市民アンケート調査 今後充実すべきエリア

設問	回答数	割合
エリア1 JR滝川駅・ベルロード周辺	565	64.6%
エリア2 市役所・市立市役所・三楽街周辺	317	36.3%
エリア3 国道12号線沿い	67	7.7%
エリア4 国道38号線沿い	181	20.7%
エリア5 バイパス沿道・イオン周辺	353	40.4%
エリア6 文化センター周辺	207	23.7%
無回答	58	6.6%
サンプル数	874	-

「滝川市のまちづくりに関する市民アンケート調査」から抜粋

→駅周辺の再開発を目標に定めるが…



# スマイルビル・ベルロードの現状

- **スマイルビル** : 固定資産税の滞納 + エレベーター老朽化問題  
→ 多額の費用がかかる
- **ベルロード周辺** : 歩行者通行量の減少  
半数近くの商店街の店舗がシャッターを閉めている  
商店街の家賃は昔からほとんど下がっていない  
建物の老朽化により、新規出店には建物を修復する必要あり  
→ 多額の費用がかかる

→ 駅前を発展させるのは困難!

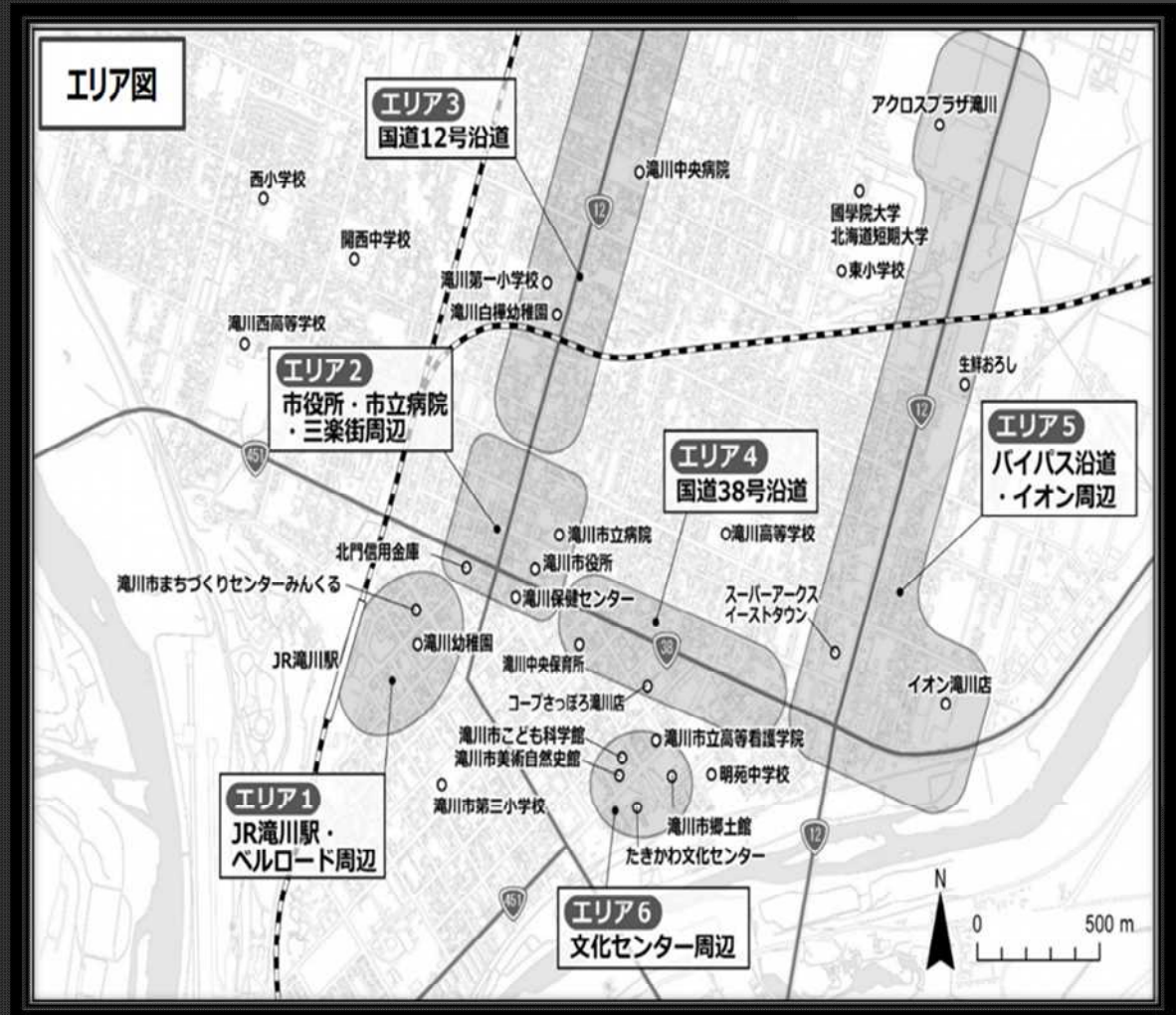


## 2. 新プランの提案

### 滝川市新市街地プラン(仮)

→エリア1(駅前)から

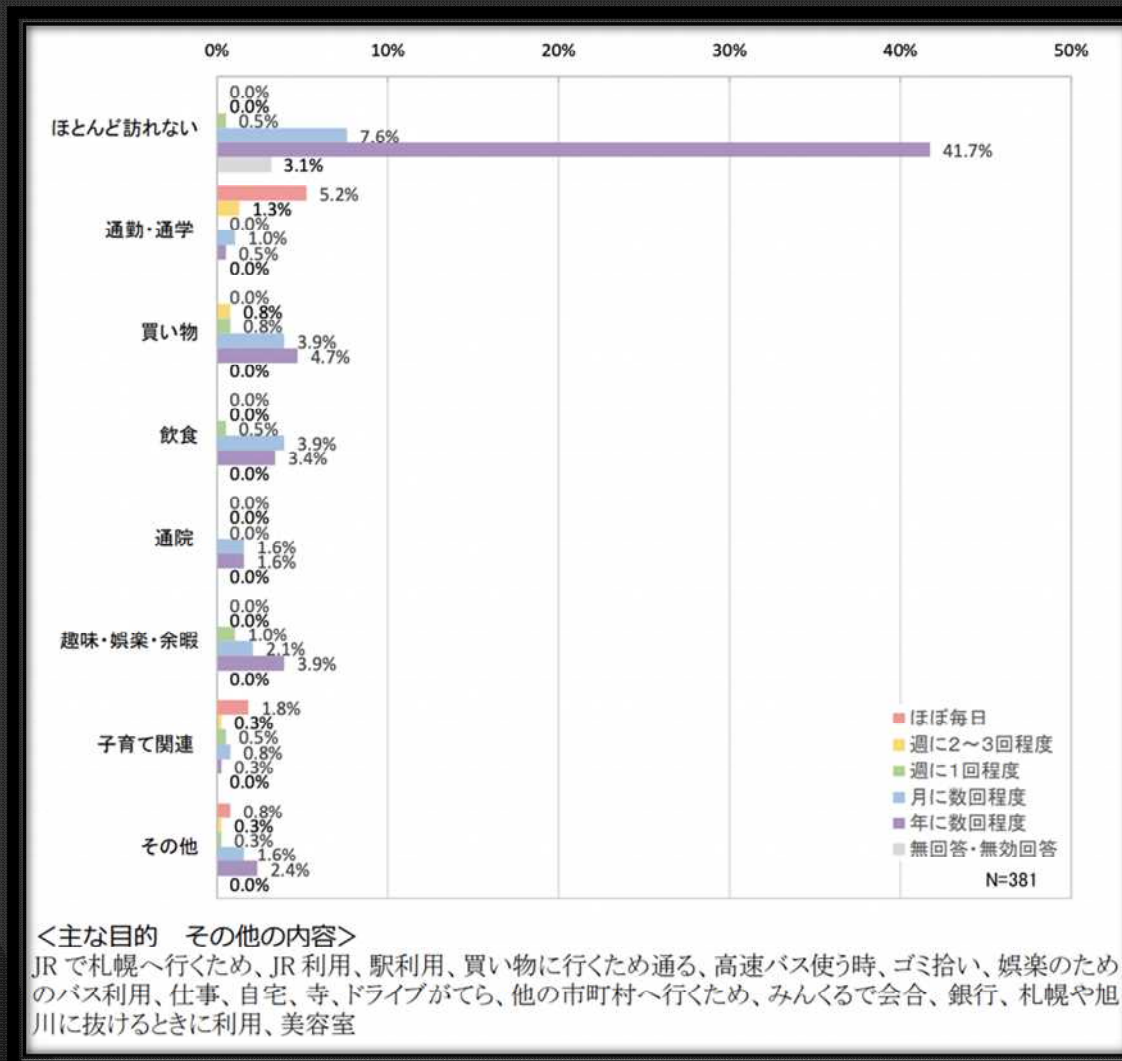
**エリア2・4**に変更!



# 市民アンケート調査 今後充実すべきエリア

設問	回答数	割合
エリア1 JR滝川駅・ベルロード周辺	565	64.6%
エリア2 市役所・市立市役所・三楽街周辺	317	36.3%
エリア3 国道12号線沿い	67	7.7%
エリア4 国道38号線沿い	181	20.7%
エリア5 バイパス沿道・イオン周辺	353	40.4%
エリア6 文化センター周辺	207	23.7%
無回答	58	6.6%
サンプル数	874	-

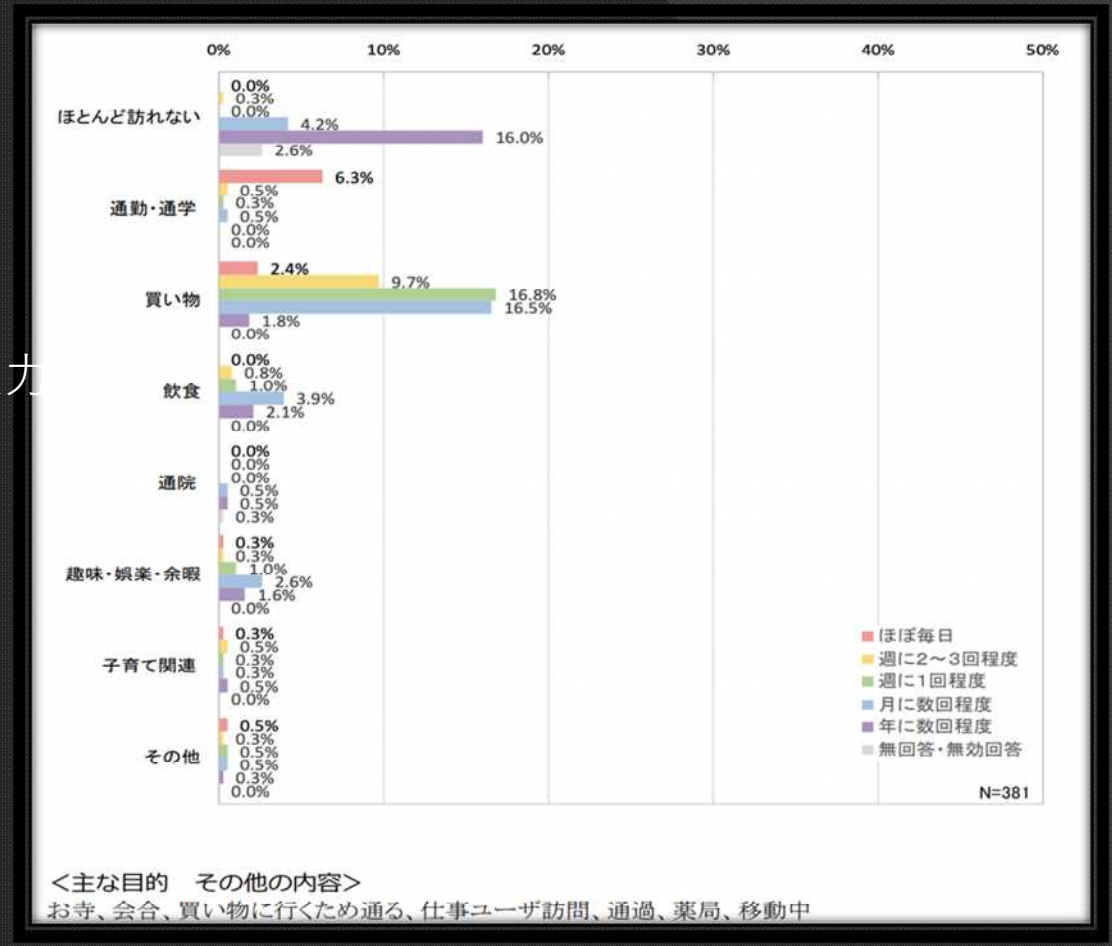
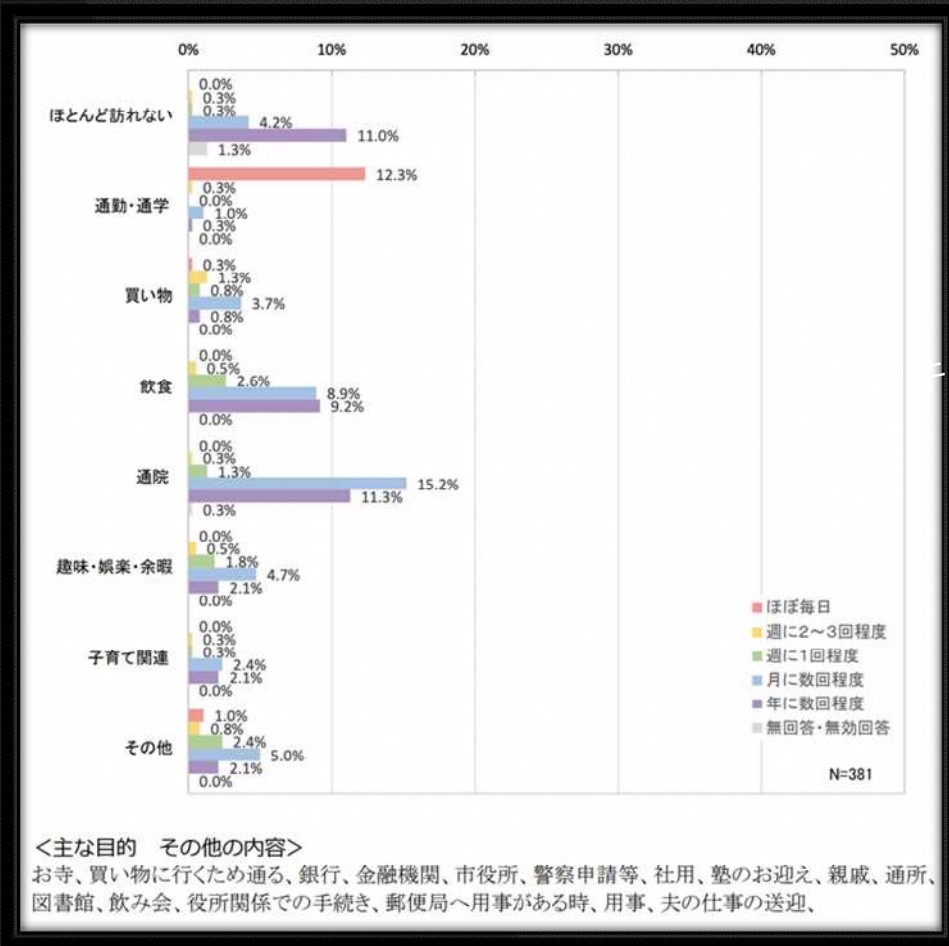
# 【エリア1 (JR 滝川駅・ベルロード周辺)】



「滝川市のまちづくりに関する市民アンケート調査」から抜粋

## エリア 2 (市役所・市立病院・三楽街周辺)】

## 【エリア 4 (国道 38 号沿道)】



リストを入力



## メリット

- 病院など元々ある施設が充実している
- アクセスの良さ（バス、車など）
- 通勤通学者の通り道である

## デメリット

- 駐車場の不足(現状、病院がすでに足りていない)

### 3. 理想像と政策

## 理想像

交通アクセスが良く、幅広い年齢層  
が利用する市街地



# 滝川市民の現状

- 7月上旬から、7月中旬、滝川市民11人にアンケートを実施した。
- その結果、8人が「現状で満足している」と答え、3人が「発展させるべき」と答えた。

滝川市民は発展意識が低い



このままだとさらに街が衰退していく…



よって、市民ひとりひとりが向上心を持ち街を発展していく必要性を感じ、**きっかけになる場所**を作るべきである！



# 滝川ロード (理想像)

活気ある道路を再開発





# 菜の花を路肩に植える





# 滝川名物の店舗を並べる

---



# 滝川市民と共に街を作る



大学生と協力して絵を描く子どもたち





# 駐車を増やす

---





# 通勤通学者が立ち寄れる場所



# 政策内容

●滝川で行われるイベントなどをエリア2、4で開催

→10年かけてメイン道路にしていく

●数年間の家賃補助

→滝川ロードに新規参入する企業に市が家賃の一部を補助する



滝川ロードが発展することによって交通量やその土地の需要が高まり、有名チェーン店も参入しやすくなる（付随効果）



## 4. まとめ

滝川市を**10**年かけて、市と市民が自主的に行動し、  
発展させる



滝川市新中心市街地（コンパクトシティ）を  
形成していく

ご清聴ありがとうございました！